

鹿市医郷壇



(477)

樋口 一風 選

兼題「虫(むし)」

天

伊敷支部 谷山五郎猫
恋仲を虫が邪魔すい六月灯

(唱) 蚊やら蛾やらが纏付て煩し

虫とは本草学では、人類獣類、鳥類、魚類以外の小動物とあります。

また、腹の虫、おじやま虫、虫が好きななどと、日本人は虫が好きなようです。

六月灯は鹿児島県の伝統の夏の風物詩ですが、若者たちが心ときめかせるデートの場でもある。でも灯に誘われて飛んできた蚊や蛾に纏わりつかれては、ゆつくりとデートも出来ません。誠に煩い虫である。

地

清滝支部 鮫島爺児医
虫嫌で農業どませんち都会の嫁

(唱) 青虫どんで火の叫ぶしつ

退職したら実家の農業でもしようと考えていたのに、都会育ちの嫁は虫が大嫌いです。

三拝九拝してもらった嫁です。親が居るうちは何とか出来ませんが、亡くなると休耕田です。なんとか説得して農業出来ないものでしょうか。

放棄地がだんだん増えて、美田が消滅しています。悲しいことですが他人事ではありません。

人

醤油屋孫一

腹ん虫一言言わにや収まらじ

(唱) 言たなあ言たで凄ぜ大騒動

昔「言えは騒動言わんな胸が収まらじ」という句がありました。いつの世でも日本人は腹の虫の御機嫌を伺って世を渡っていたのでしょうか。理不尽な上司の命令や言動に納得いかないことがあります。

でもひと言言い返す勇気が無いので、後は焼酎に有めて貰うしかありませんね。

秀逸

清滝支部 鮫島爺児医

悪い虫が娘い付かせんか心配な親父
腹ん虫ぐうぐう言てん容姿しや見せじ

戦時中多かった回虫も今診らじ

良か声で涼を呼んじよいキリギリス

総理いな虫が好かんち野党議員

虫さされ場所が悪して救急車

上町支部 吉野なでしこ

草取りも虫除けじやっち凄ぜ恰好

伊敷支部 谷山五郎猫
虫じやっち手で追払るた飛蚊症

霧島 木林

虫じやっちスプレを吹たや唯ん塵
飯時ち鳴って知らすい腹ん虫
虫す見せつ逃ぐい母をば追っ掛け

印南 本作

腹が減つずっと鳴つちよい腹ん虫

醤油屋孫一

油虫捕い夜通てかかて疲れとけつ
かぶと虫す恐ろしか言つ逃ぐいママ

作句道場

今回の兼題「虫」は難しかったのでしょうか。兼題の中では、バリエーションが多い方だと思っていたのですが。

「天」の句の「評」に書いた以外でも拾い出してみると、「本の虫」「弱気の虫」「浮気の虫」「点取り虫」「泣き虫」「虫の息」「虫の知らせ」「虫の居所が悪い」「かぶと虫、クワガタ、天道虫その他」等々沢山ある筈です。但し「虫眼鏡」「虫簞」は虫ではありません。眼鏡や簞です。

句の善し悪しは、発想によつて決まります。他の人と同じ事を考えていたのでは、なるほどと膝を叩かせる様な佳吟は出来ません。

かねてから題を決めて、それにつながる言葉を書き出す訓練をしておくと、郷句だけでなく、脳の活性化に役立つのではないと思いますが、如何でしょうか。

薩摩郷句鑑賞 119

薩摩狂句暦 三條風雲児著から
いけんすち台風ん最中け産気ぢつ

川村 明

雨戸を括ったり、釘を打ったり、台風に備えての補強は終えて、早めに夕飯す

五客一席 紫南支部 二軒茶屋電停

女房と目が合たなあ虫がひん逃げつ

(唱) 油虫が見れば丸で怪獣

五客二席 上町支部 吉野なでしこ

柔肌が毛虫いやられた梅ちぎい

(唱) 気が付た時な腫れた喉首

五客三席 霧島 木林

二人きいさすいもんかちお邪魔虫

(唱) 結婚当初をば悪友が寝せじ

五客四席 印南 本作

夏の夜を寝不足させた凄え虫

(唱) うつかいじやつた戸ん閉め忘れ

五客五席 清滝支部 鮫島爺児医

小め虫が人間ん命つば手玉め取つ

(唱) 強情えか奴で医者どん泣かせ

ませたころから、だんだん風雨がつもつたのであろう。電灯も消え、ろつそくの灯を囲んで、不安な気持ちでいる時も時、奥さんの陣痛が始まったのである。

産院に行こうにも助産婦さんに来てもらつにも、「出も入もならん」状態。「いけんすち、いけんもならんなよ」と、途方に暮れている姿が目に見えるようである。

薩摩郷句募集

10号

題吟 「結婚式(ごせんけ)」

締切 令和元年9月5日(木)

11号

題吟 「無料(ただ)」

締切 令和元年10月7日(月)

選者 樋口 一風

漢字のわからない時は、カナで書いて応募くだされば選者が適宜漢字をあててくださいます。

応募先 千八九一・〇八四六

鹿児島市加治屋町三番十号

鹿児島市医師会 鹿児島市医報 編集係

TEL 〇九九・二二六・三七三七

FAX 〇九九・二二五・六〇九九

E-mail: ihou@city.kagoshima.med.or.jp